

「おねがいゆるしてゆるしてください」 ゆあちゃんのSOSから リエゾン

※リエゾン…フランス語で「つながり」を意味することばです

2018年3月、東京目黒区で5歳の船戸結愛ちゃんが虐待死した。

香川県から上京して38日、「おねがいゆるして ゆるしてください」という反省文を残して壮絶な虐待死。

結愛ちゃんのSOSは届かなかった。香川県で生活していた時に、児童相談所で二度も一時保護をされ、結愛ちゃんも母自身も何度も何度も出していたSOS。「助けて」をキャッチできなかったのは私たち。

結愛ちゃんの死を二度と繰り返してはいけない。

子どもが児童虐待で傷つき命を落とすことのないよう全力で守る、そのために、今、私たちにできることは。

香川時代の結愛ちゃんの主治医の話から、健やかな子どもの成長及び安全で安心な生活のために

私たちは何ができるかを考えてみませんか。



講師

四国こどもとおとなの医療センター 小児アレルギー科医長 育児支援対策室長

木下 あゆみさん

聞き手

NPO法人子どもリエゾンえひめ

理事長 山内 幸春(元愛媛県東予子ども・女性支援センター所長、養育里親)

副理事長 射場 和子(弁護士、2022年度日本弁護士連合会 理事)

会場

松山市総合福祉センター
1階 大会議室(松山市若草町8番地2)

またはzoomによるオンライン視聴

対象

子どもの成長に関心のある方どなたでも

6/4

参加
無料

(日)

13:30~15:30

定員

会場200名・オンライン50名程度(先着順)
(定員に達し次第締め切らせていただきます)

申込

申込フォーム、メール、FAX、電話にて
チラシ裏面の必要事項をお知らせください。

申込締切：5月22日(月)



申込フォーム
はこちらから

6/4(日)「おねがいゆるして ゆるしてください」ゆあちゃんのSOSからリエゾン

【参加申込書】

ふりがな	電話番号
氏名	
住所 〒	所属団体(任意)
メールアドレス(オンライン参加の方は必須)	
参加希望の方に○をつけてください 会場 ・ オンライン(zoom)	

【講演会詳細】

日時：令和5年6月4日(日) 13:30~15:30

会場：松山市総合福祉センター 1階 大会議室
(松山市若草町8番2)

講師：木下 あゆみさん
(四国子どもとおとなの医療センター 小児アレルギー科医長 育児支援対策室長)

お申し込みは**5月22日(月)**までをお願いします

申込フォーム、メール、FAX、
電話にてお申し込みください



申込フォーム
はこちら

申込先 (NPO法人子どもリエゾンえひめ)

TEL/FAX(兼)：089-993-8727

E-mail：kodomoliasion@liaison-ehime.or.jp
(担当：石井)

松山市総合福祉センター
(松山市若草町8番地2)

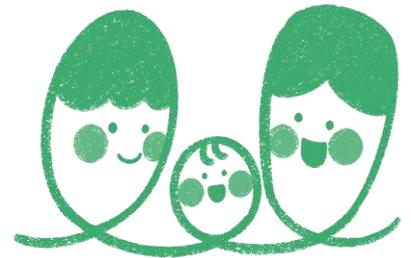


【NPO法人子どもリエゾンえひめ】って？

※「リエゾン」はフランス語で「つながり」を意味する言葉です

えひめの子どもたちを笑顔に。
子どもが健全に養育される権利を実現したい。

子どもたちのその健やかな育ちを祈り、実現するため、特定非営利活動(NPO)法人「子どもリエゾンえひめ」が発足しました。様々な事情により親と離れて暮らす子どもたちが、ひとりでも多く、温かい養育家族と出会えますように、医師、子ども支援の専門家、弁護士などの有志が集まりつながって子どものための里親の普及、推進や、妊娠相談などの活動を行ってまいります。



子どもリエゾンえひめ